

第321号 2012年12月28日
弘前大学総務部広報・国際課

学術講演会・研究発表会・公開講座

弘前大学農学生命科学部最終講義のお知らせ

弘前大学農学生命科学部では、今年度をもって退職される園芸農学科 福地博先生、地域環境工学科 高橋照夫先生、角野三好先生の最終講義を下記により行いますので、ご案内申し上げます。

1. 日 時：2013年2月21日（木） 15:00～17:00
2. 場 所：弘前大学農学生命科学部403講義室

※なお、当日17:30から学生会館「スクーラム」にて歓送会（会費5,000円）を行いますので、出席ご希望の方は1月31日（木）までに下記申し込み先へご連絡ください。

問い合わせ・申し込み先：弘前大学農学生命科学部地域環境工学科 加藤 幸
電 話：0172-39-3869
E-mail：kato@cc.hirosaki-u.ac.jp

学 内 掲 示 板

弘前大学出版会から新刊のご案内

理工学部 電子情報工学科 教授 吉岡 良雄 著「トランジスタラジオで学ぶ電子回路の基礎」
(B5判、124頁、定価 2,000円：税込) を出版しました。

最近ではICやLSIが主流になり、苦勞せずに電子回路を動作させることができる。このため、トランジスタやコンデンサ・コイルなどの素子レベルでの特性を教えたり、あえて学ぶ必要もなく、大学教育において電気回路や電子回路などの科目が敬遠され、おろそかにされている。また、実際に動作する電子回路を設計・製作できる教員がいないことも原因である。今日のようにICTの急速な展開の中において、技術立国としての日本においては電子回路の設計・製作、電子回路の動作を読むこと、説明できるようになることが必要であるだろう。

身近なAM・FMラジオは、トランジスタなど、素子レベルで電子回路を学ぶ非常に良い教材であり、これらの原理が分かれば、故障したラジオを修理できるし、容易に製作も可能である。本書は、実際に動作するAM・FMラジオの回路を通して、大学の電気・電子・情報系学科における“電子回路”の教科書として、図を豊富に取り入れて理解しやすいように著してある。実際にAMラジオの設計・製作を行うとより理解出来るだろう。



ご興味をお持ちの方は大学生協または市内の書店でお買い求めください。

弘前大学出版会から出版のための企画募集

弘前大学出版会から著書の出版を希望される方は弘前大学出版会にご相談ください。出版企画提案書の書式を添付ファイルでお送りいたしますので、ご記入の上、ご返送ください。詳細についてはご連絡いただいた折に、ご説明いたします。

問い合わせ先： 弘前大学出版会（附属図書館内）
電 話：0172-39-3168
F A X：0172-39-3171
E-mail：hupress@cc.hirosaki-u.ac.jp

国立大学協会情報誌「JANU」「JANU別冊」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「JANU」「JANU別冊」を作成しています。

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧いただけます。

<http://www.janu.jp/report/infomation.html>

第25号・第23号・第22号において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から） 講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部広報・国際課広報・国際グループ

E-mail：jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp Fax:39-3498、内線：3012